MICROCELL J 取扱説明書

S：ケーブル＆ヘッド 1 組, D：ケーブル＆ヘッド 2 組

自動ドア・シャッター安全確保に

多種多様な自動ドア及びシャッターの安全性向上に欠かせない赤外線補助光電センサー

技術仕様

品名	MICROCELL J S　：　ケーブル＆ヘッド 1 組 MICROCELL J D　：　ケーブル＆ヘッド 2 組
最大検知距離（ヘッド間）	最大検知距離 10m
電源	AC100V ±10％ 50／60Hz
消費電力	3VA 以下
出力接点	無電圧リレー接点 1a(抵抗負荷)
応答時間	約 0.04 秒
出力保持時間	約 0.3 秒
動作周囲照度	太陽光 75,000Lux 以下 （入射角度±8°） 蛍光灯 25,000Lux 以下 （入射角度±8°）
動作周囲温度	－20℃～＋55℃
防塵・防水性	IP65 （JIS 保護等級 5 相当）
質量	制御ボックス：76g, ケーブル＆ヘッド：138g
付属品	メインケーブル 取扱説明書 ビス×2

各部の名称

ヘッドと熱圧縮チューブ

制御ボックス

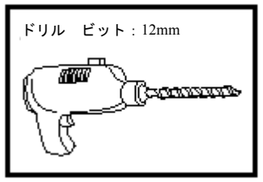
メインケーブル

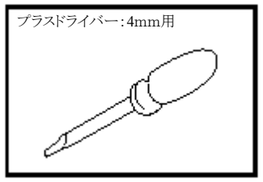
ケーブル

MICROCELL J
光電管ヘッドは円柱型で埋め込みタイプ。5m のケーブルが付き、制御ボックスはリレー端子を 1 組備えています

注記
「MICROCELL J S」はケーブル＆ヘッドが 1 組、「MICROCELL J D」はケーブル＆ヘッドが 2 組付属されています

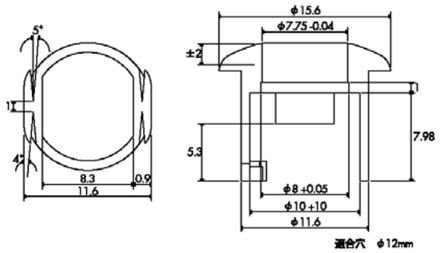
取付けに必要な工具



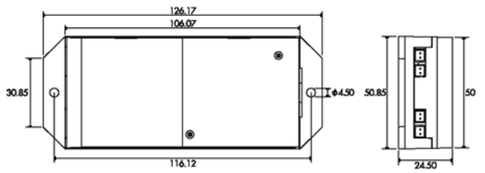


寸法

■ヘッド

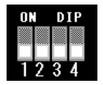


■制御ボックス



ディップスイッチの設定

工場出荷：全て OFF



設定モードは以下に示す 4 つのディップスイッチの位置に基づいて設定されます

	1 ヘッド組数	2 リレー接点	3 検知距離	4 モード
▲ ON	2 組	NC	3m 以上	テストモード
▼ OFF	1 組	NO	3m 以下	通常モード

トラブルシューティング

現象	原因	処置
動作しない	電源電圧の異常	定格電圧に合わせてください
	断線・接続不良	配線の確認を行ってください
	設置距離・状態が不適切	設置距離・状態を確認してください
自然に動作する	設置距離・状態が不適切	設置距離・状態を確認してください
	障害物がヘッド間を遮光している	障害物を取り除いてください
	ヘッド表面が汚れている	汚れを清掃してください

41.9601 / V2-07.06.12

BEA ジャパン㈱　〒154-0012 東京都世田谷区駒沢 3-28-11 – TEL03-5433-7811 / FAX 03-5433-7812 – e-mail : info@beajapan.co.jp -　http://www.beajapan.co.jp

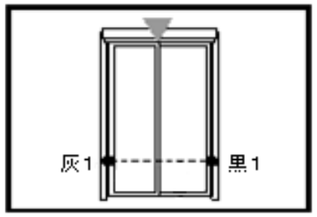
取付方法

受発光部が 1 組の場合

1. 制御ボックスの取付

- 付属の両面テープとビスで固定します

2. ヘッドの取り付け位置の決定

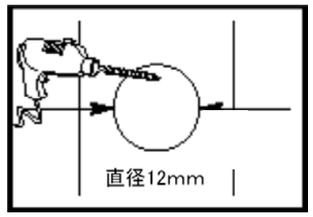


- ヘッドの取付位置を決定し印をつけます

BEA 推奨取付位置

（床面から 200~700mm の範囲）

3. ヘッド用穴の加工

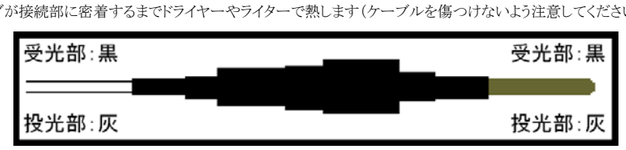


- 方立てに 12mm の穴を空けます
- バリを取り除いてください

4. ケーブルとヘッドの加工

- 熱圧縮チューブにケーブルを通し、ケーブルとヘッドを接続します
- 接続部に熱圧縮チューブをかぶせてください

- チューブが接続部に密着するまでドライヤーやライターで熱します（ケーブルを傷つけないよう注意してください）

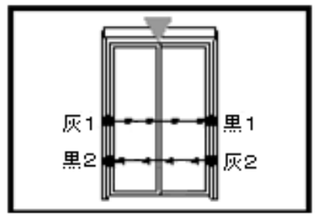


受発光部が 2 組の場合

1. 制御ボックスの取付

- 付属の両面テープとビスで固定します

2. ヘッドの取り付け位置の決定

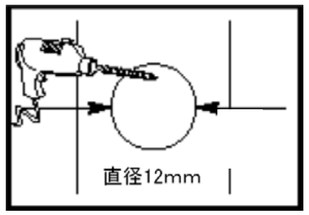


- ヘッドの取付位置を決定し印をつけます
- 投光・受光は同じ方向にならないようにしてください
- ビーム間は 300mm 以上離してください

BEA 推奨取付位置

（床面から 200~700mm の範囲）

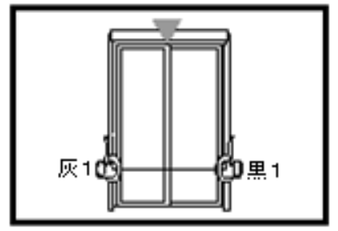
3. ヘッド用穴の加工



- 方立てに 12mm の穴を空けます
- バリを取り除いてください

4. ケーブルとヘッドの加工

5. 配線



- 4で加工したケーブル＆ヘッドのケーブルを先に方立ての穴に入れ、制御ボックス側に引き込みます
- 引き込んだケーブルを制御ボックスの黒1、灰1に接続します

- 4で加工したケーブル＆ヘッドのケーブルを先に方立ての穴に入れ、制御ボックス側に引き込みます
- 上図のように同じ方立て側に黒 1 と黒 2 が設置されないよう注意します
- 受光部（黒 1,黒 2）が発光部（灰 1,灰 2）と正しく向き合っていることを確認してください
- 引き込んだケーブルを制御ボックスの黒1、灰1、黒2、灰2に接続します

6. ヘッドの固定

- ヘッドを方立ての穴に押入れ、固定します

7. ディップスイッチの設定

- ボックスにあるディップスイッチ 1 が OFF であることを確認します

8. メインケーブルの接続

- 制御ボックスにメインケーブルを接続します
- 灰色線 2 本を電源に、黄色線 2 本を信号入力に接続してください

6. ヘッドの固定

- ヘッドを方立ての穴に押入れ、固定します

7. ディップスイッチの設定

- ボックスにあるディップスイッチ 1 が OFF であることを確認します

8. メインケーブルの接続

- ボックスにメインケーブルを接続します
- 線 2 本を電源に、黄色線 2 本を信号入力に接続してください

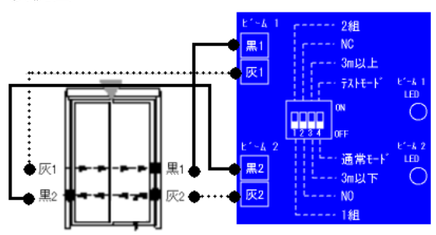
制御ボックス

・LED 表示

ビーム 1：対象物が黒 1、灰 1 に接続されているヘッド間を遮光し、検知状態になったときに点灯します

ビーム 2：対象物が黒 2、灰 2 に接続されているヘッド間を遮光し、検知状態になったときに点灯します

・ヘッド＆ビーム接続図



- 上図を参照してそれぞれのコネクタを接続してください